文化理解				
火曜4限	教室	川北キャンパス A 4 0 5		
全学教育科目先進科目-国際教育				
2.0単位				
全				
中村 渉 所属:高度教養教育・学生支援機構	E .			
1/3/5/7セメスター				
ZAC-GLB804J				
日本語				
各学部の履修内規または学生便覧を参照。				
【国際共修】映像に見る日本語と日本文化 Japanese Language and Culture Through Visual Media				
この授業では日本映画を教材として、日本の社会、文化、歴史への理解を深めることを目的とします。具体的には、日本人学生と留学生が共に学び、異なる文化的背景や視点を共有することで、以下を目的とします。 異文化問理解 日本映画に描かれるテーマや価値観を分析することで、日本文化をより深く理解すると同時に、自国文化との比較を通じて異文化への洞察を深める。 批判的思考と多様な視点の育成 日本映画を通じて、社会的な問題を多角的に考察する力を養い、映画が提示するメッセージを批判的に検討する。 コミュニケーションと協働スキルの向上 日本人学生と留学生が協力し、意見交換や共同作業を行うことで、異文化間のコミュニケーション能力を強化する。 This course aims to deepen students' understanding of Japanese society, culture, and history through Japanese films. Specifically, by learning together, Japanese and international students will share different cultural backgrounds and perspectives to achieve the following objectives: Intercultural Understanding By analyzing the themes and values depicted in Japanese films, students will gain a deeper understanding of Japanese culture while also enhancing their insight into different cultures through comparisons with their own.  Development of Critical Thinking and Diverse Perspectives Through Japanese films, students will cultivate the ability to examine social issues from multiple angles and critically evaluate the messages conveyed by the films.  Enhancement of Communication and Collaboration Skills By working together, exchanging opinions, and engaging in collaborative activities, Japanese and international students will strengthen their intercultural communication and teamwork skills.				
<ol> <li>多文化的視点の育成 日本人学生と留学生が意見を交換し、それ</li> <li>批判的思考力の向上 日本映画の構造や物語、描出手法を批評的</li> <li>共同作業を行う能力の向上 グループディスカッションや共同プレゼン</li> <li>Cultural Understanding through Japanese Film Analyze the themes and expressions depicted cultural values.</li> <li>Development of a Multicultural Perspective</li> </ol>	ぞれの視点を共有することで、 Jに捉える力を養い、論理的かつ プテーションを通じて、異文化間 ms d in Japanese films to deepen ι	多文化的な理解を育む。 説得力のある議論ができるようになる。 での協力的な作業のスキルを向上させる。 understanding of Japan's history, society, and		
	大曜4限 全学教育科目先進科目-国際教育  2.0単位 全 中村 渉 所属:高度教養教育・学生支援機構 1/3/5/7セメスター ZAC-GLB804J 日本語  各学部の履修内規または学生便覧を参照。 【国際共修】映像に見る日本語と日本文化 Japanese Language and Culture Through Visit この授業では日本映画を教材として、日本の科学生と留学生が共に学び、異なる文化的背景や異文化の洞察を深める。 批判的思考と多様な視点の育成日本映画を通じて、社会的な問題を多角的に考明を必要と、一般では、対して、自動の上のでは、対して、自動のに対して、対して、自動のに対して、対して、自動のに対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、	次曜4限 全学教育科目先進科目 - 国際教育 2.0単位 全 中村 渉 所属:高度教養教育・学生支援機構 1/3/5/7セメスター ZAC-GLB804J 日本語 各学部の履修内規または学生便覧を参照。 【国際共修】映像に見る日本語と日本文化 Japanese Language and Culture Through Visual Media この授業では日本映画を教材として、日本の社会、文化、歴史への理解を深ぬ学生と留学生が共に学び、異なる文化的背景や視点を共有することで、以下を 異文化問理解 日本映画に描かれるテーマや価値観を分析することで、日本文化をより深く現 異文化への洞察を深める。 批判的思考と多様な視点の育成 日本映画を通じて、社会的な問題を多角的に考察する力を養い、映画が提示す コミューケーションと協働スキルの向え This course aims to deepen students' understanding of Japanese society, ct Specifically, by learning together, Japanese and international students will sperspectives to achieve the following objectives: Intercultural Understanding By analyzing the themes and values depicted in Japanese films, students wil culture while also enhancing their insight into different cultures through cor Development of Critical Thinking and Diverse Perspectives Through Japanese films, students will cultivate the ability to examine social evaluate the messages conveyed by the films. Enhancement of Communication and Collaboration Skills By working together, exchanging opinions, and engaging in collaborative act will strengthen their intercultural communication and teamwork skills.  1. 日本映画を通じた文化理解 日本映画の構造や物語、技出手法を批評的に捉える力を養い、論理的かつ 4. 共同作業を行う能力の向上 グループディスカッションや共同プレゼンテーションを通じて、異文化間 Cultural Understanding through Japanese Films Analyze the themes and expressions depicted in Japanese films to deepen to cultural values.		

logical and persuasive discussions.

		rovement of Colla ance cooperative	aborative Skills e work skills across culture	es through group discus	sions and collaborative	e presentations.	
	第2[	回 1本目の映画	画の選定(introduction ar ī(1st movie) ī(1st movie), 議論(Disc	·		ass)	
	第4[ 第5[	回 2本目の映画 回 2本目の映画	ī(2nd movie) ī(2nd movie), 2本目のほ		,		
	第7[	回 3本目の映画 回 3本目の映画 回 4本目の映画	i(3rd movie), 議論(Dis	cussion of the 3rd movie	))		
	第10	回 5本目の映画			•		
	第12	2回 6本目の映画	(5th Movie),議論(Disc (6th Movie) (6th Movie),議論(Disc				
	第15	4回 予備 5回 まとめ(sum ケジュールは変更	mary) されることがあります。				
受業内容・方法と進度予定	び、	なお、ディスカッションでは、いくつかのグループに分かれて議論を行いますが、各グループでファシリテーターを1名選び、議論をリードしてもらい、ディスカッションの内容を要約して発表してもらいます。					
	Ses: Ses:	sion 2: 1st Movie	e, Discussion of the 1st Mo		Class		
	Ses	sion 4: 2nd Movie sion 5: 2nd Movie sion 6: 3rd Movie	e, 2nd Movie				
	Ses	sion 8: 4th Movie	e, Discussion of the 3rd Mo e e, Discussion of the 4th Mo				
	Ses	sion 10: 5th Movi					
	Ses	sion 12: 6th Movi sion 13: 6th Movi sion 14: Reserve sion 15: Summar	ie, Discussion of the 6th N	<b>N</b> ovie			
		schedule is subj	, G	to several groups. Each	group will select one f	facilitator who will lead the	
			marize the content to pres 葉してディスカッションに		度)及び映画を見た後	に提出してもらうレポートの	
成績評価方法 内容(60%程度)に Grades will be comp		席してディスカッションに参加する活動点(40%程度)及び映画を見た後に提出してもらうレポートの基づいて総合的に評価します。 prehensively assessed based on class participation and discussion activities (approximately 40%) and ts submitted after watching the films (approximately 60%).					
数科書および参考書	'						
書名	著者名		出版社	出版年	ISBN/ISSN	資料種別	
関連URL							
受業時間外学習	授業で見る映画に現る		れる日本の文化・社会シス d to prepare by studying t			ted in the films shown in	
実務・実践的授業 ※ よ、実務・実践的授業で <i>あ</i>	※○ ある						

ことを示す。

授業へのパソコン持ち込み 【必要/不要】	授業へのパソコンの持ち込みは不要ですが、持ち込んでも差し支えありません。 Bringing a computer to class is not required, but it is allowed.
連絡先(メールアドレス等)	全学教育HP掲載の「全学教育科目授業担当教員連絡先一覧」を参照。
その他	
更新日付	令和 7 年 1 月 1 5 日 January 15, 2025

1単位の授業科目は、45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としています。 1単位の修得に必要となる学修時間の目安は、「講義・演習」については  $15\sim30$  時間の授業および授業時間外学修(予習・復習など)  $30\sim15$  時間、「実験、実習及び実技」については  $30\sim45$  時間の授業および授業時間外学修(予習・復習など)  $15\sim0$  時間です。